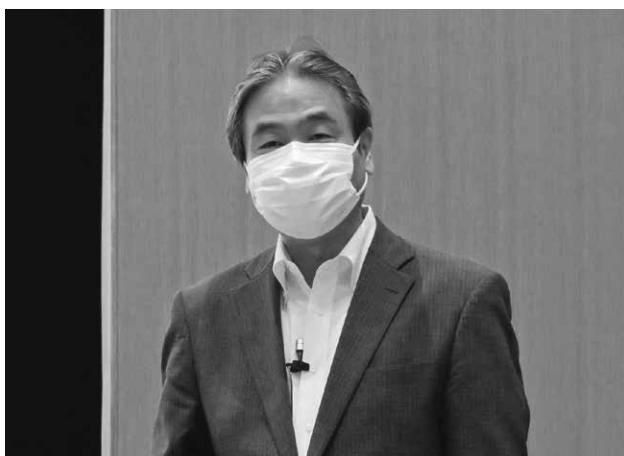




## 職種別スキル向上研修 (総務担当者対象)

6月21日、前橋市・群馬産業技術センターにおいて職種別スキル向上研修を開催し、総務担当者26名が出席した。講師はHRMジェイズ・オフィス代表の坂田二郎氏。



講師の坂田氏

はじめに坂田氏は、ウィズコロナや働き方改革などの前例のない事態や社会の変化などに対して、先を見越して積極的に行動できるプロアクティブ(proactive)な総務担当が求められていると説明。

次いで、総務部門には会社のブレーンや社員のサポーターという立場があり、会社と社員の間に入って提言する役割を担っており、その重要性についても強調した。

また、総務担当に求められるスキルとして、社内全体を動かしていく「調整力」や提言等を短時間・正確に伝える「説明力」、簡潔かつ具体的にまとめる「ビジネス文書作成能力」について紹介。研修では、個人ワークやグループワークを織り交ぜてそれぞれのスキル習得を図った。

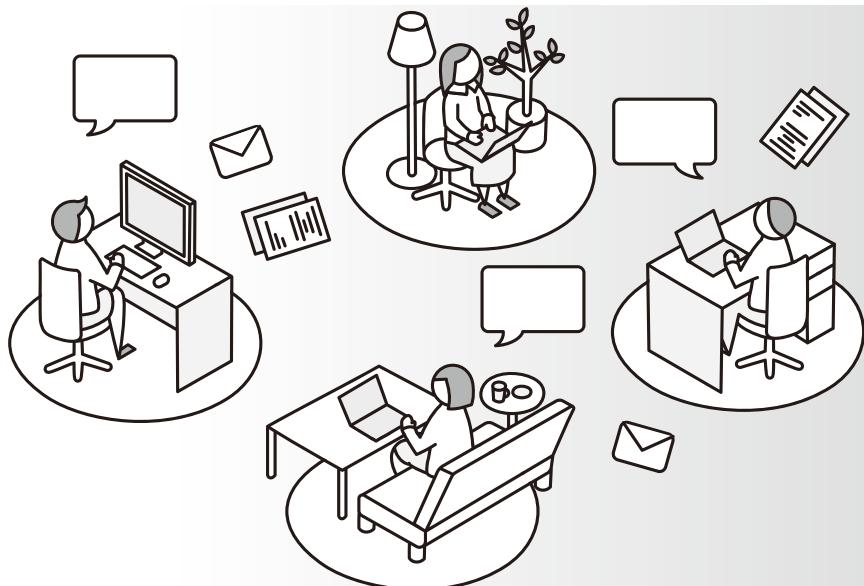
最後に坂田氏は「ウィズコロナのリスクマネジメントとして特にメンタルヘルスの管理は重要なので積極的に社員をサポートしてもらいたい」とアドバイスし、研修を締めくくった。

参加者からは、「他業種の方々と意見交換ができるってとても有意義だった」「学んだ手法を明日から業務に活かしたい」といった感想が寄せられた。



幅広い年齢層の参加者が熱心に意見を交わしたグループワーク

# 5G社会の到来と リモートワーク・ RPAを活用した 業務効率化



6月22日、前橋市・前橋商工会議所会館において、「5G社会の到来とリモートワーク・RPAを活用した業務効率化」をテーマに講習会を実施した。講師は、株式会社ドコモCS群馬支店法人営業部長の富永泰治氏。また、株式会社吉田鉄工所機工部主任の須田将人氏がRPA導入事例を紹介した。



講師の富永氏

はじめに、富永氏は5Gを活用したサービスの動画を上映。壇上のスクリーンには、8K映像がリアルタイムに伝送されることで、日常に様々なテクノロジーが取り入れられた近未来の映像が映し出された。

次いで、業務効率化を図る取組みの1つとしてRPA (Robotic Process Automation)を紹介。RPAは人間が行っていた定型的な業務を、AI(人工知能)やロボットを活用して自動化する仕組みのことで、大幅な作業時間の短縮や誤入力等の人為的なミスの削減が可能となると説明した。また、大きな導入効果を生み出すためには、ある程度の業務量が必要であるとアドバイスした。

続いて須田氏がRPAを自社に導入し、納品書の発行業務を自動化した事例とその効果を紹介した。「導入以前は、業務を全て事務員による手動で行っていた。作業が全て自動で行われ、1分あたりの処理件数も2倍に増え、さらに人為的なミスも無くなった」と導入効果を述べた。また、自動で作業を行っている時間を別の新たな業務に充てることが可能になり、生産性の向上や従業員の意欲向上へつながった旨の説明があった。



須田氏

| RPAとVBAの比較 |       |      |
|------------|-------|------|
|            | RPA   | VBA  |
| 対象範囲       | PC内全般 | アプリ内 |
| 処理内容       | 単純    | 複雑   |
| 必要知識       | 基礎知識  | 専門知識 |

RPA導入事例を紹介する須田氏

## 【RPA導入のメリット】

- ・人的資源をより創造的な業務に充てられる。
- ・時間外労働の削減により、経費削減やワークライフバランスの実現につながる。